

## 新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の公表について

県では、土砂災害のおそれがある区域について、県民に周知するとともに警戒避難体制づくりを推進するため、約1.3万箇所の土砂災害警戒区域を指定している。

近年、全国的に、土砂災害警戒区域等に指定されていない箇所においても重大な土砂災害が発生していることを受け、高精度な地形情報等を活用して確認した結果、県内で新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」が抽出されたことから、これらを土砂災害リスク情報として出水期前に公表し、県民の命を守る行動につなげる。

### 1 公表日時

令和8年5月20日（水）15時

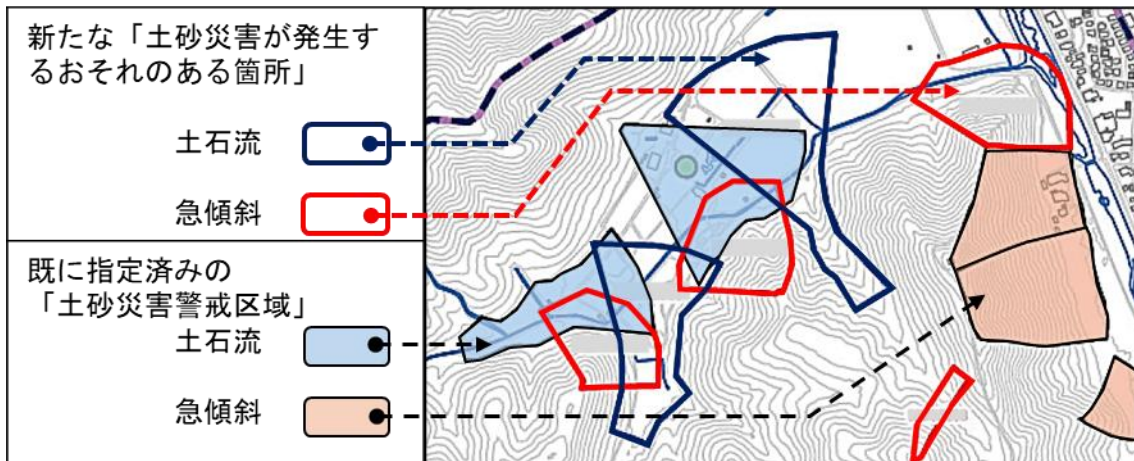
### 2 公表箇所

地形要件と社会要件が重なる範囲：約2万箇所

地形要件・・・傾斜が30°以上かつ高さが5m以上の急傾斜地  
土石流の発生のおそれのある地形  
社会要件・・・地図上に何らかの建物が存在する箇所

### 3 公表方法

岡山県防災砂防課ホームページ 及び おかやま全県統合型GIS  
《公表のイメージ》



### 4 今後の予定

- ・ 今回の公表箇所について、建物の居住実態等を確認しながら基礎調査を実施
- ・ 基礎調査を踏まえ、必要な箇所は土砂災害警戒区域等に指定

